

8月8日は、代替大会で勝ち残った女子ソフトボール部と女子バスケットボール部が試合に臨み、ともに勝利をおさめ9日に臨み

ました。ここでは強豪校に阻まれ惜しくも勝利を逃しましたが、3年生最後の大会として女子ソフトボール部は県ベスト8になりました。準々決勝では優勝した神戸野田高校に敗れたのですが、持てる力を発揮し大満足の大会ではなかったでしょうか。女子バスケットボール部は東播地区ベスト4に。お疲れ様でした。

男子バレー部は代替大会(北播地区大会)に3年生主体のAチームと1・2年主体のBチームで参加。決勝で対戦することになり、Aチームが優勝。この大会をもって部を退く3年生2名が神戸新聞に取り上げられました。ここから春高バレーに向けた挑戦は始まります。退いた3年生の分もチーム一丸となって頑張っていきたいと思います。女子バレー部はすでに3年生が退いており、1・2年生で臨みましたが1回戦で敗退。今後の仕上がり期待です。



神戸新聞
8/9 掲載



さらに水泳部は東播新人大会を本校で実施。トレーニングセンターを開放し、テントを張る場所を取るなど密を避ける工夫をして開催しました。

8月9日は、陸上での全国大会出場を賭けた記録挑戦のための大会が兵庫選手権で行われ男子4×100mリレーで馬場、西尾、細見、森永のメンバーで臨み、40秒52の好記録で優勝。望みをつなぎました。他にも女子棒高跳で大坂谷さんが4m00をクリアし、昨年の全国IH優勝者に初めて勝利をおさめ2位(一般の昨年日本選手権優勝者には負けたので)。思いを繋ぐ記録への挑戦が続いています。



8月10日は、吹奏楽部の定期演奏会が東条文化会館コスミックホールでありました。開催にあたってJRC部に協力をしてもらって来場者の検温をしました。また座席の間隔をあけるために座らないような張り紙等も用意し、万全を期しました。もちろん消毒用のアルコールも用意し、来場者は保護者と関係中学校の希望者に限っての開催です。ケーブルテレビにも入っていただき、地



域で頑張る方々へ元気を届けようという企画もしました。コンクールとはまた違った雰囲気でも、面談時には3年生は大きな不安を吐露していましたが、そんな不安も一掃されるくらいの演奏にただただ感動。開催できた喜びとともに生徒の思いが伝わってくる音楽に聞き入ってしまいました。コンクールがなくなり、例年と違う最後の迎え方をし

た3年生。定期演奏会を開催できた喜びと達成感を胸に次のステージに向かってください。そして1・2年生の皆さんは今年の経験を糧にこれからの活動に感謝の気持ちを忘れず臨み、良い音楽を響かせてほしいと思います。また総司会は放送部も手伝ってくれていました。それぞれの顧問の先生方準備等大変だったと思いますが本当にありがとうございました。また保護者の皆様、関係者の皆様ご協力ありがとうございました。



12日からはバドミントンの代替大会と新人戦予選が行われました。3年生最後の大会となりました。出場した3年生は元気にプレーしていました。会場も空調を効かせるなど熱中症対策と同時に感染症対策からの無観客や観戦スタンドの分散化、扉の開放や開放の時間を取るなどの対策が取られていました。3年生とペアになっている2年生の選手は新人戦のペアとも出場することになりハードな1日になっているようです。14日まで大会は続きますが、無事に元気にプレーしてくれることを願っています。



気温がかなり高くなっており、熱中症対策、感染症対策と気を遣いますが、体調管理には気を付けて生活しましょう。